

➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

BSC college

目標設定に活かすための 情報収集と面接とは？

知識と臨床を繋ぐ
脳外臨床大学校

- ① 目標設定と目的設定の違い
- ② 情報収集の目的とは？
- ③ 目標設定に必要な情報とは
- ④ 達成できる目標できない目標

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎



目標設定は必要ですか？

目標設定がないリスクとは？

目標設定とは？

目標設定はカーナビゲーシヨンの法則

カーナビゲーシヨンは行きたい場所に行くための方法を教えてくれる。

目標設定はカーナビゲーシヨンの法則

カーナビゲーシヨンは行きたい場所に行くための方法を教えてくれる。

- ①行きたい場所を入力する
- ②目的地までの道のりの提案
- ③自分の居場所がわかる（方向）
- ④目的地までの時間がわかる
- ⑤道を間違えた際に教えてくれる
- ⑥道を間違えた際に新しい提案



目標設定はカーナビゲーシヨンの法則

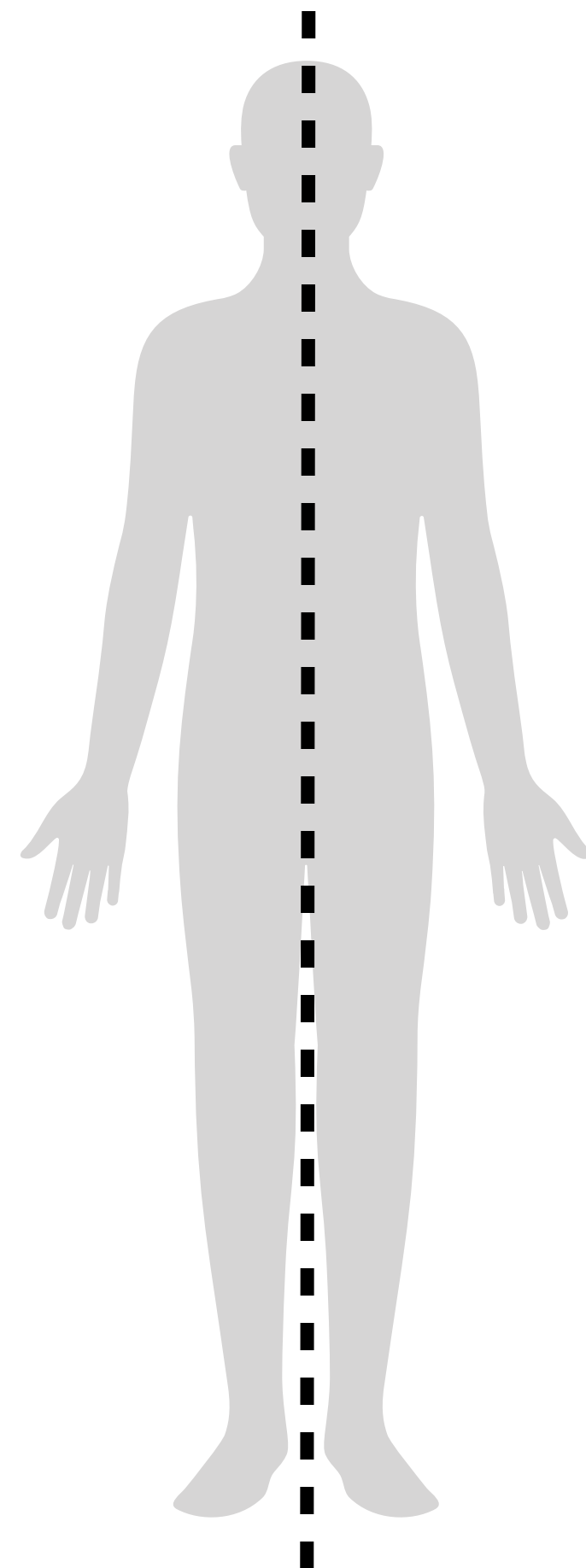
カーナビゲーシヨンは行きたい場所に行くための方法を教えてくれる。

- ①行きたい場所を入力する → 目的地がないと提案出来ない
- ②目的地までの道のりの提案 → 目標地点の提案が最重要
- ③自分の居場所がわかる（方向） → 自分の場所の理解が必要
- ④目的地までの時間がわかる → 予測時間で選択肢が変化する
- ⑤道を間違えた際に教えてくれる → 目的があるからFBできる
- ⑥道を間違えた際に新しい提案 → 間違えたり遅れた事は問題ではない

行きたい場所を入力する

行きたい場所を入力する目的設定

行きたい場所：ニーズではなく、デマンドである！『願望・希望』

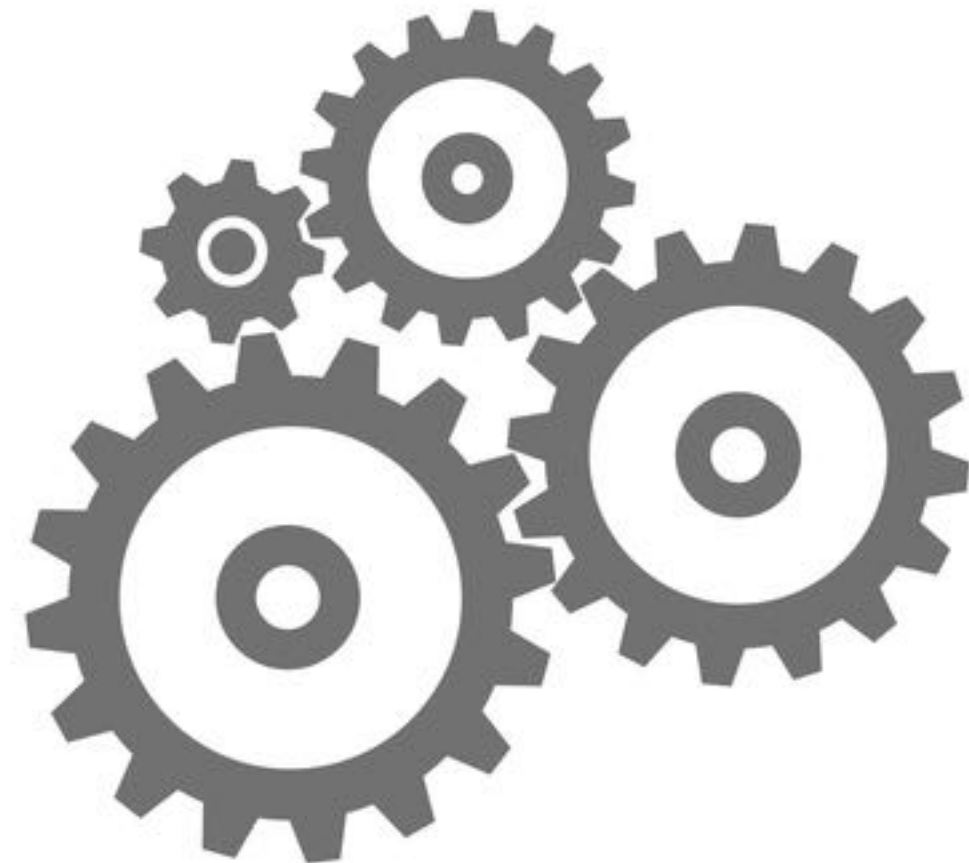


行きたい場所を入力する目的設定

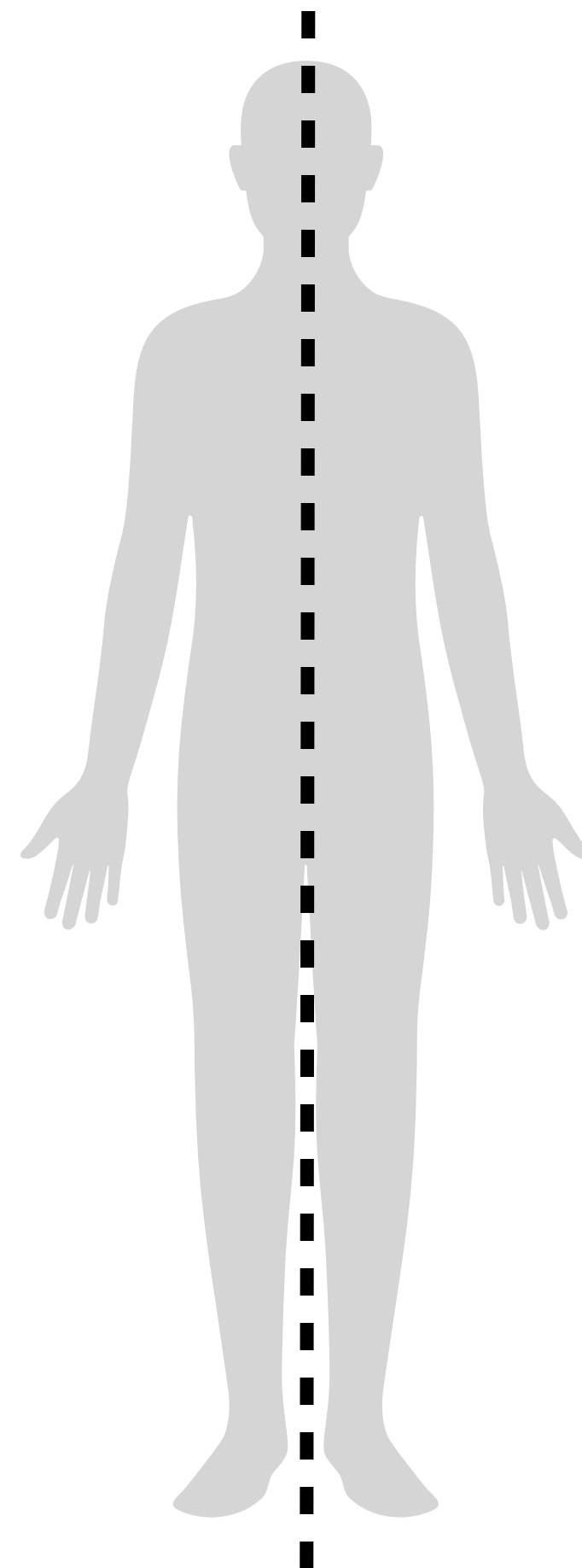
行きたい場所：ニーズではなく、デマンドである！『願望・希望』

ニーズ

患者における客観的な必要性



要素・優先順位
能力

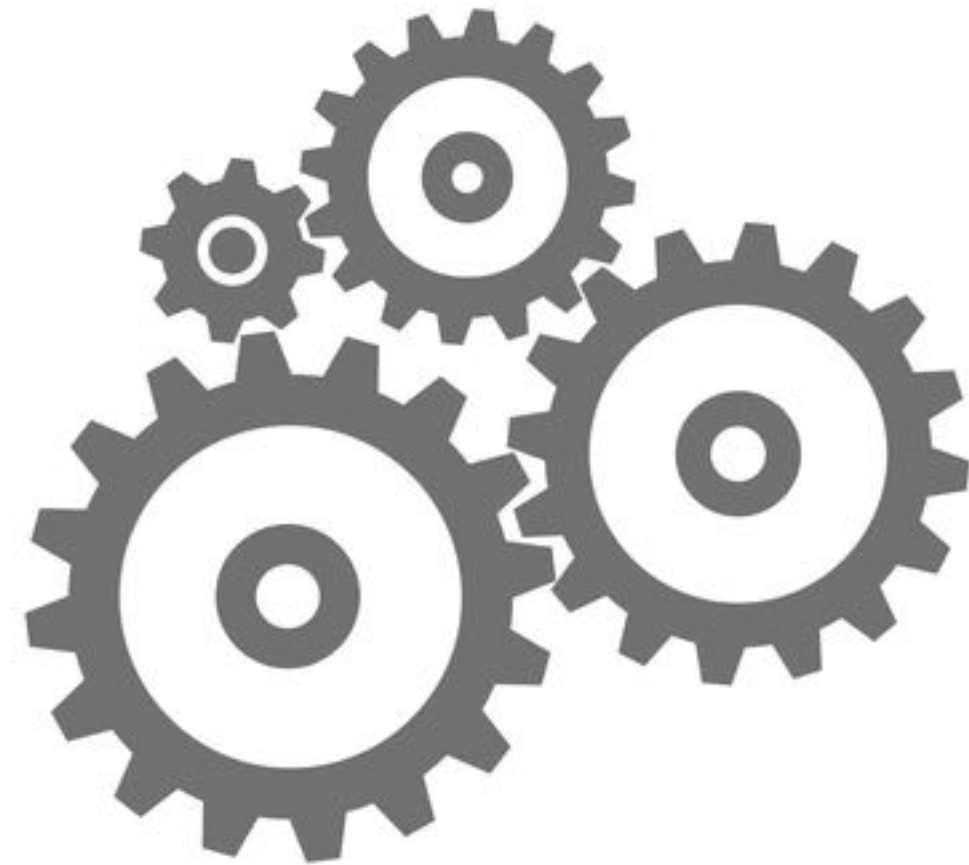


行きたい場所を入力する目的設定

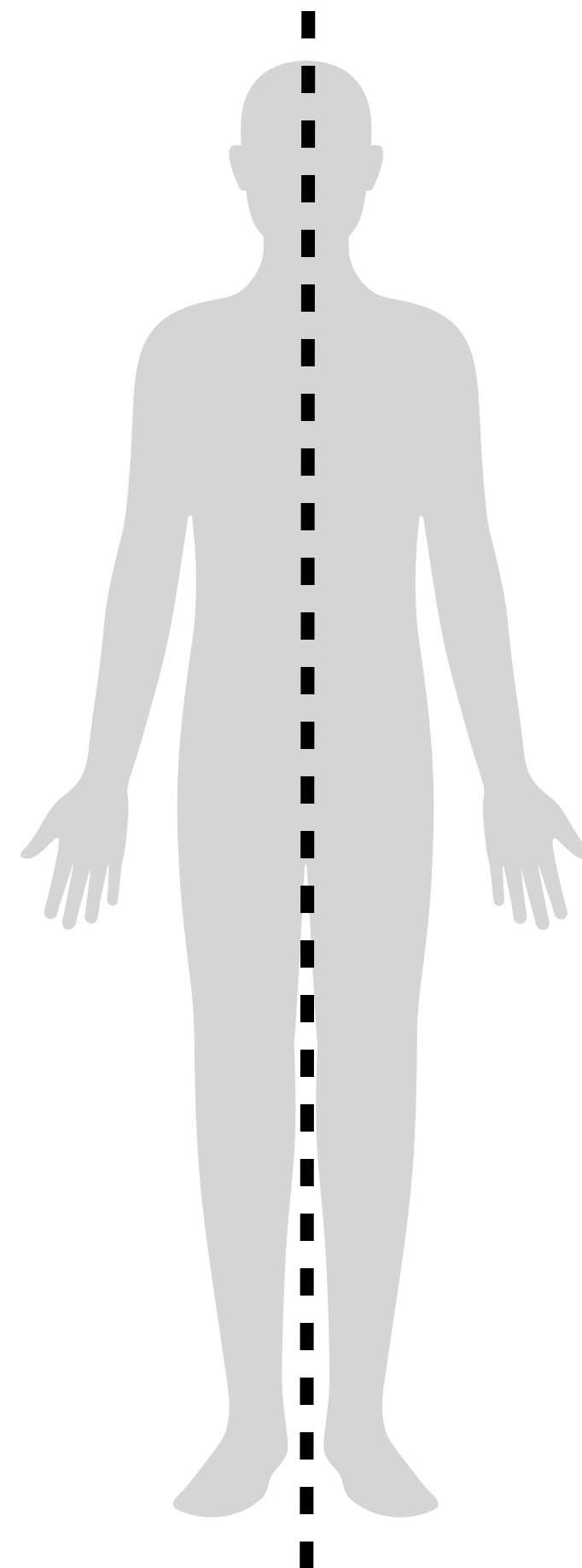
行きたい場所：ニーズではなく、デマンドである！『願望・希望』

ニーズ

患者における客観的な必要性



要素・優先順位
能力



デマンド

患者における主観的な必要性

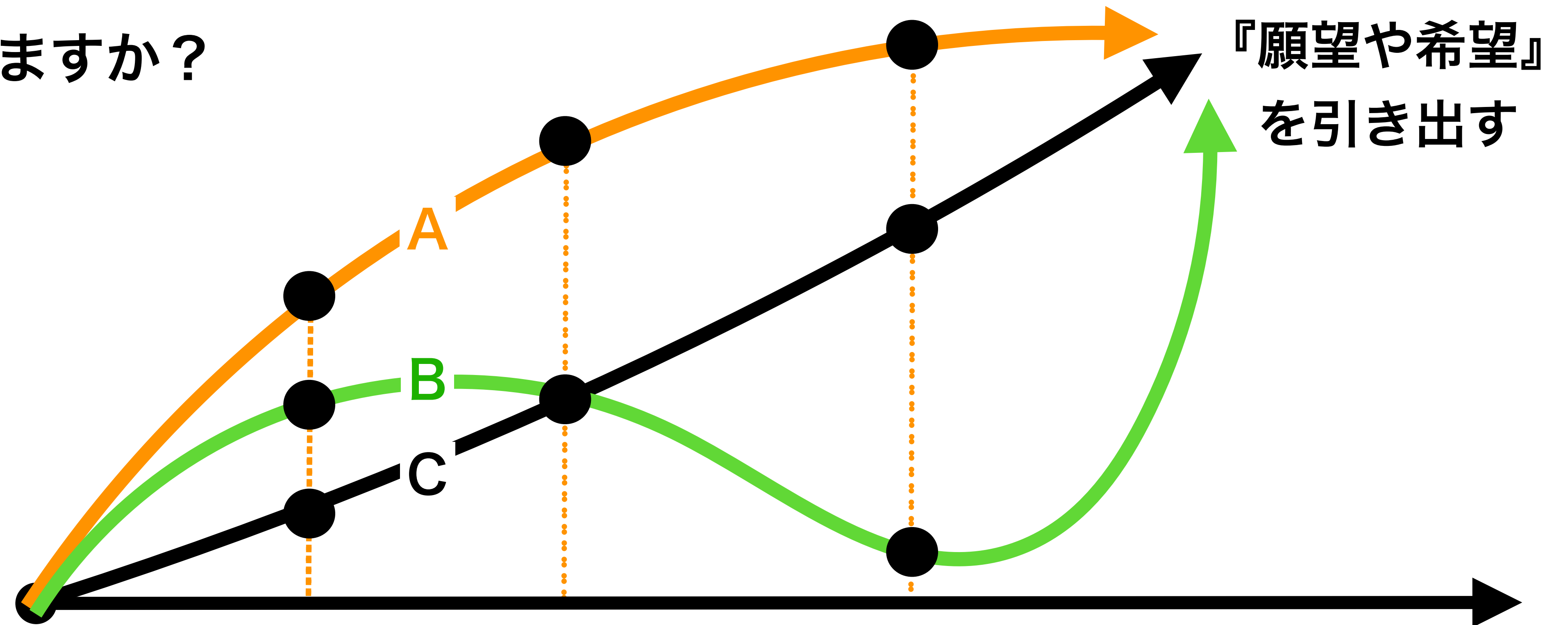


願望・希望
心

目的地までの道のり（目標）

目標：目的達成のための道標である。道は一つではない。

どの道を選びますか？



目的地までの道のり（目標）

目標：目的達成のための道標である。道は一つではない。

本質的なニーズとは？

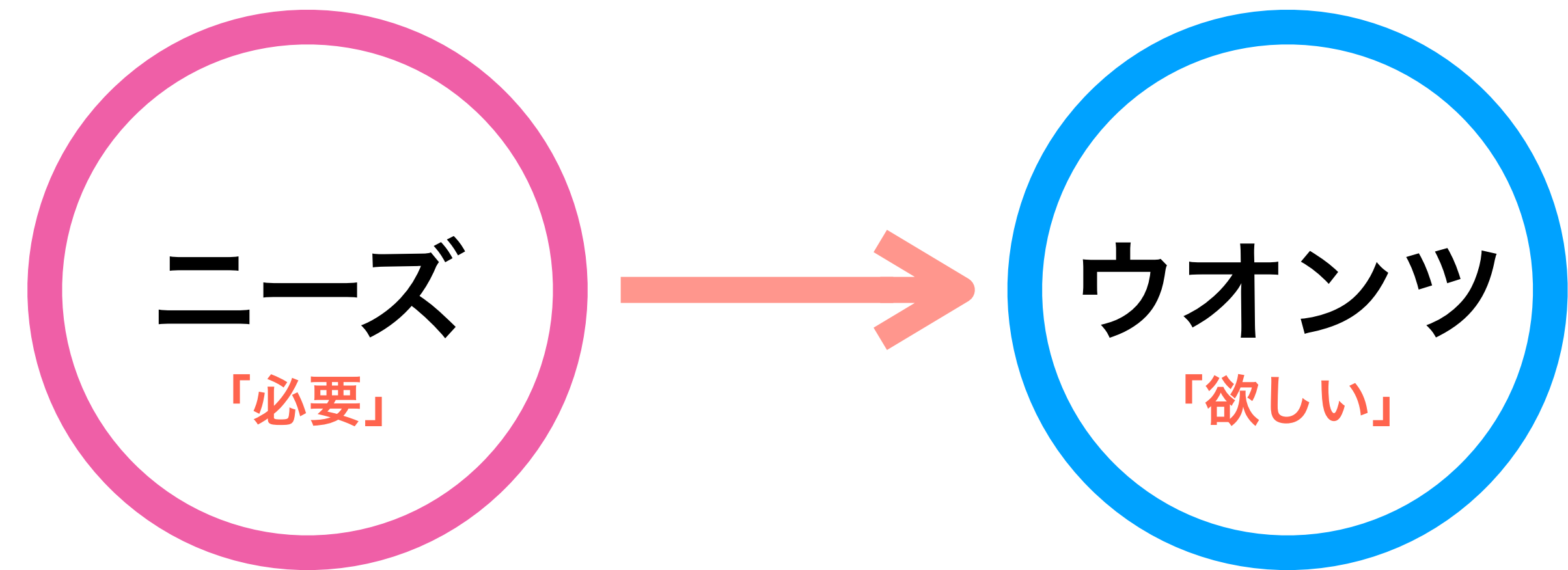
「ニーズ」と「ウオンツ」 = 「必要」と「欲しい」

「ニーズ」と「ウオンツ」

概念の違いを通して、

「モノやコトを欲しい」

と思う気持ちの源泉を探る



「ニーズ」があって初めて「ウオンツ」が芽生える



ニーズを見つけ出すことが
全てのスタートになる

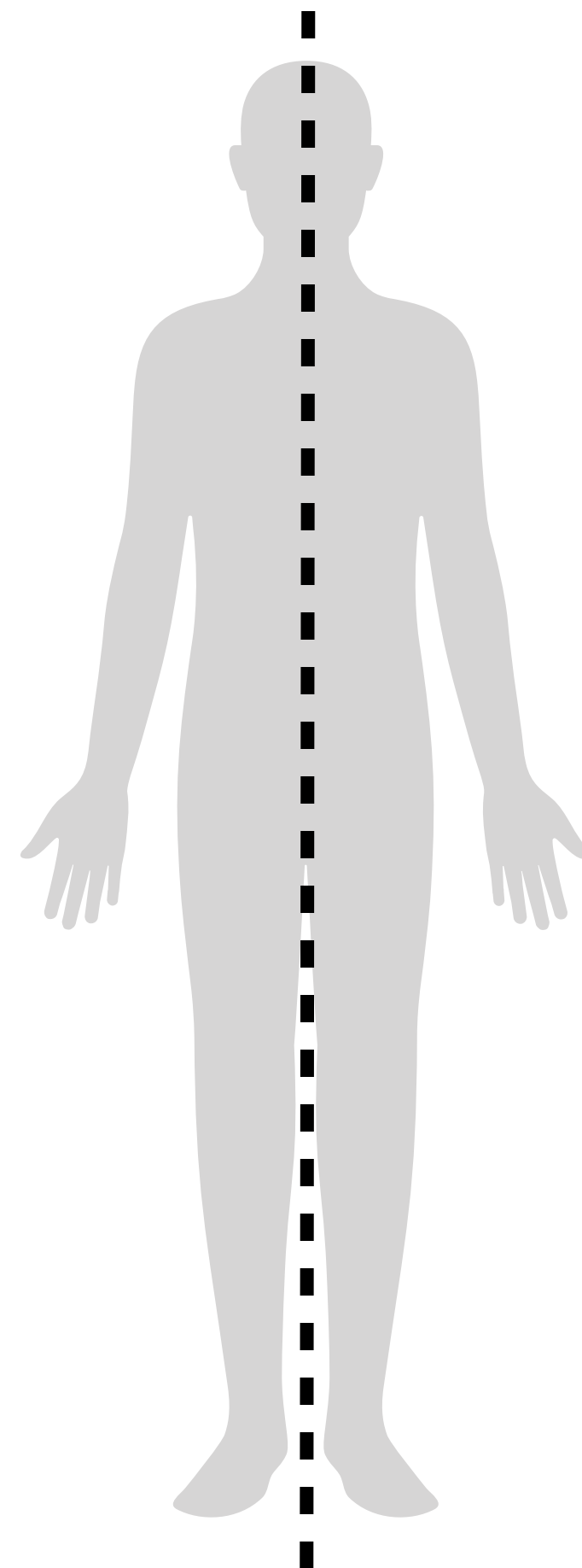


解決する手段
アプローチがある

自分の場所と方向の理解

自分の場所=自己理解：自分に何が出来て、何が足りないのか？

できる事 (positive)



足りない事 (ネガティブ)

自分の場所と方向の理解

自分の場所=自己理解：自分に何が出来て、何が足りないのか？

できる事 (positive)

足りない事 (ネガティブ)



評価
アセスメント

アセスメントとは：人やものごとを**客観的**に評価・**分析**すること

目的地までの時間設定

時間は24時間でみんな同じである。変わるのは時間の使い方

- 1日3時間だけのリハビリ
- 1日3時間+1時間自主トレ
- 1日3時間+2時間自主トレ

入院期間	180日
入院全時間	4320時間
リハビリ時間	540時間
自由時間	1620時間



目的地までの時間設定

時間は24時間でみんな同じである。変わるのは時間の使い方

- 1日3時間だけのリハビリ → 540時間
- 1日3時間 + 1時間自主トレ → 720時間(180時間差)
- 1日3時間 + 2時間自主トレ → 900時間 (360時間差)

入院期間	180日
入院全時間	4320時間
リハビリ時間	540時間
自由時間	1620時間



何時間費やすのか？でゴール設定も目的達成も変わってくる。

目的地までの時間設定

時間は24時間でみんな同じである。変わるのは時間の使い方

費やす時間+質



2時間20分



7時間

4時間40分差

大阪



品川

目標設定は効果判定基準である

FBには予測（仮説）と現実の2種類が必要である。

お花屋さんがあります。

11月・12月・1月の売り上げは良いですか？悪いですか？

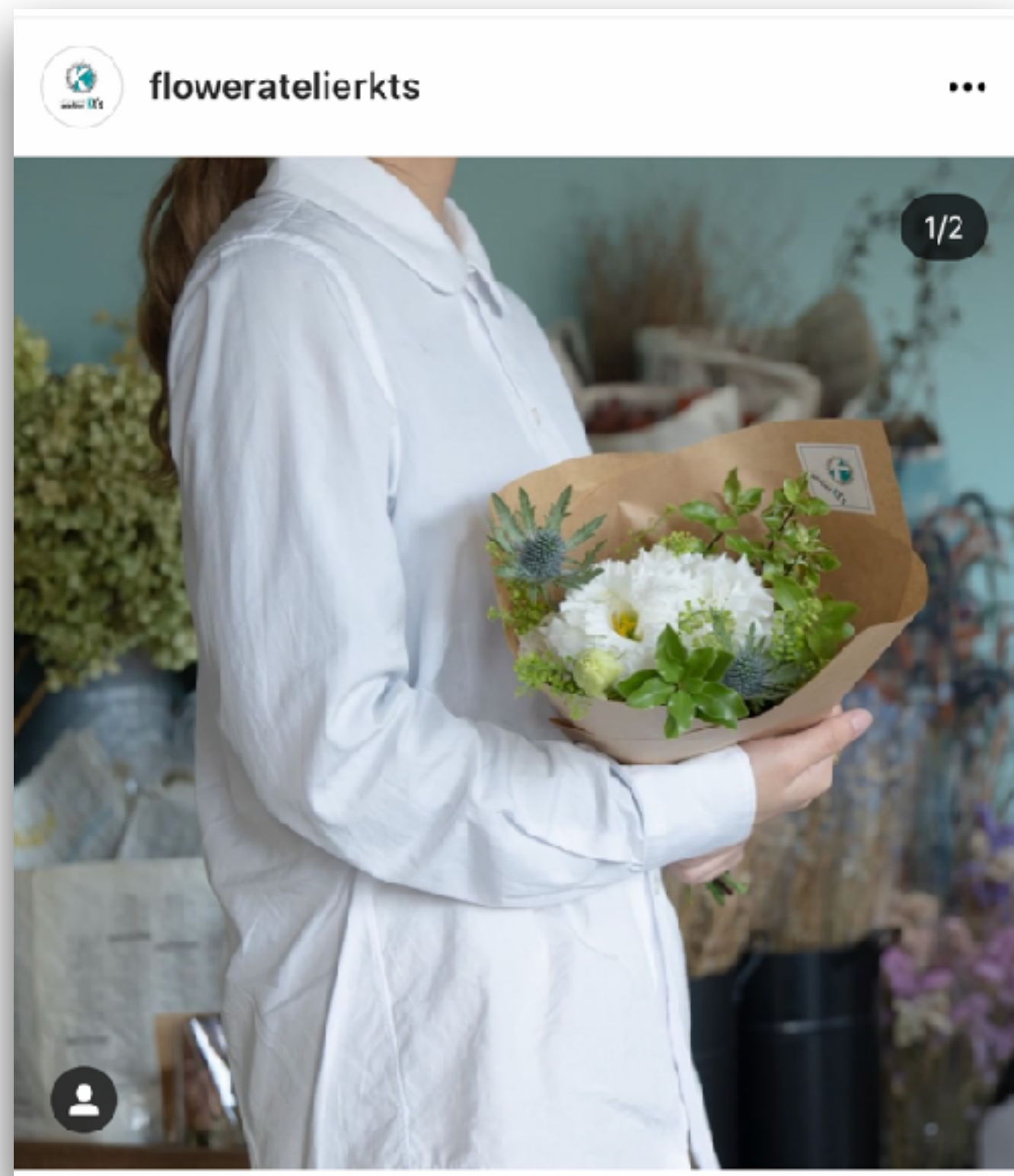
11月の売り上げが120万円でした。

12月の売り上げは150万円でした。

1月の売り上げが100万円でした。

11月・1月は通常イベントがないため売り上げ目標は100万円
12月は、忘年会・クリスマス・お正月があるため、200万円でした。

予測や仮説を立てる事で、良し悪しの気づきが変化する



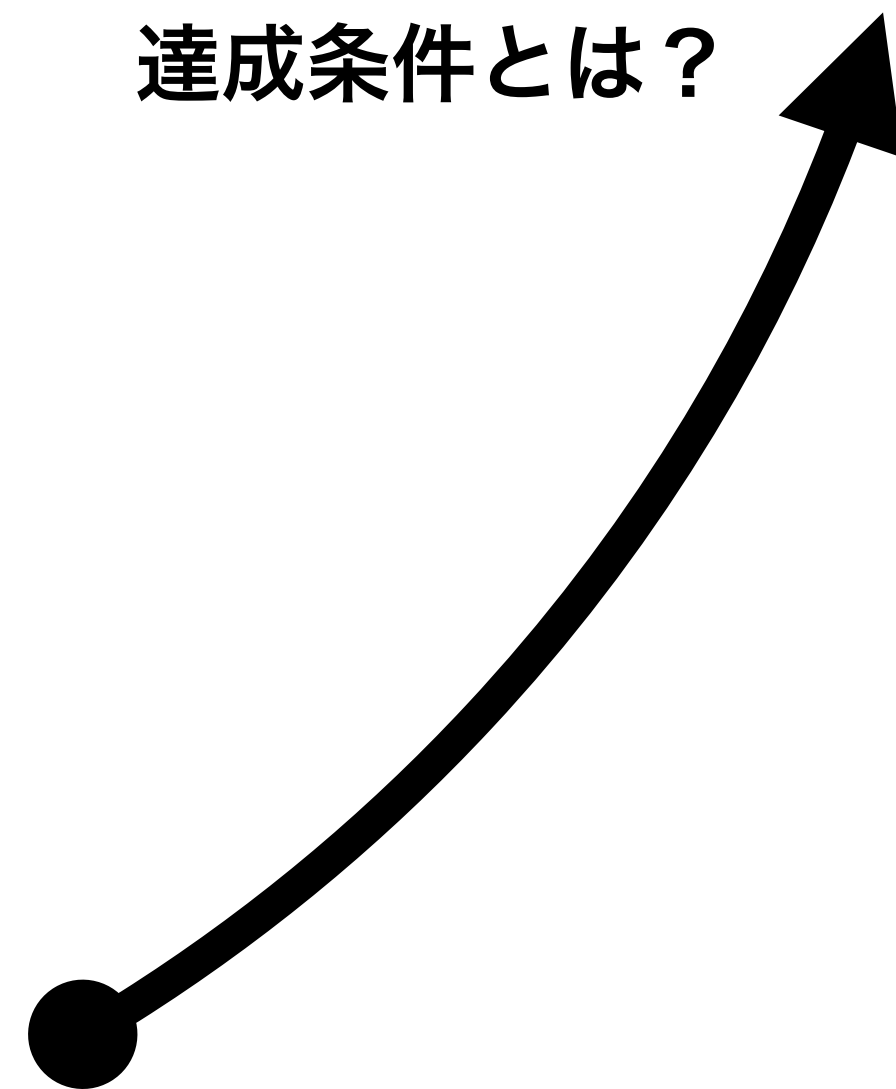
達成できる目標と出来ない目標

+ 達成しても意味のない目標

目標（予測・仮説）は、効果判定できる内容出なければならない。

達成できない目標
達成基準のない目標

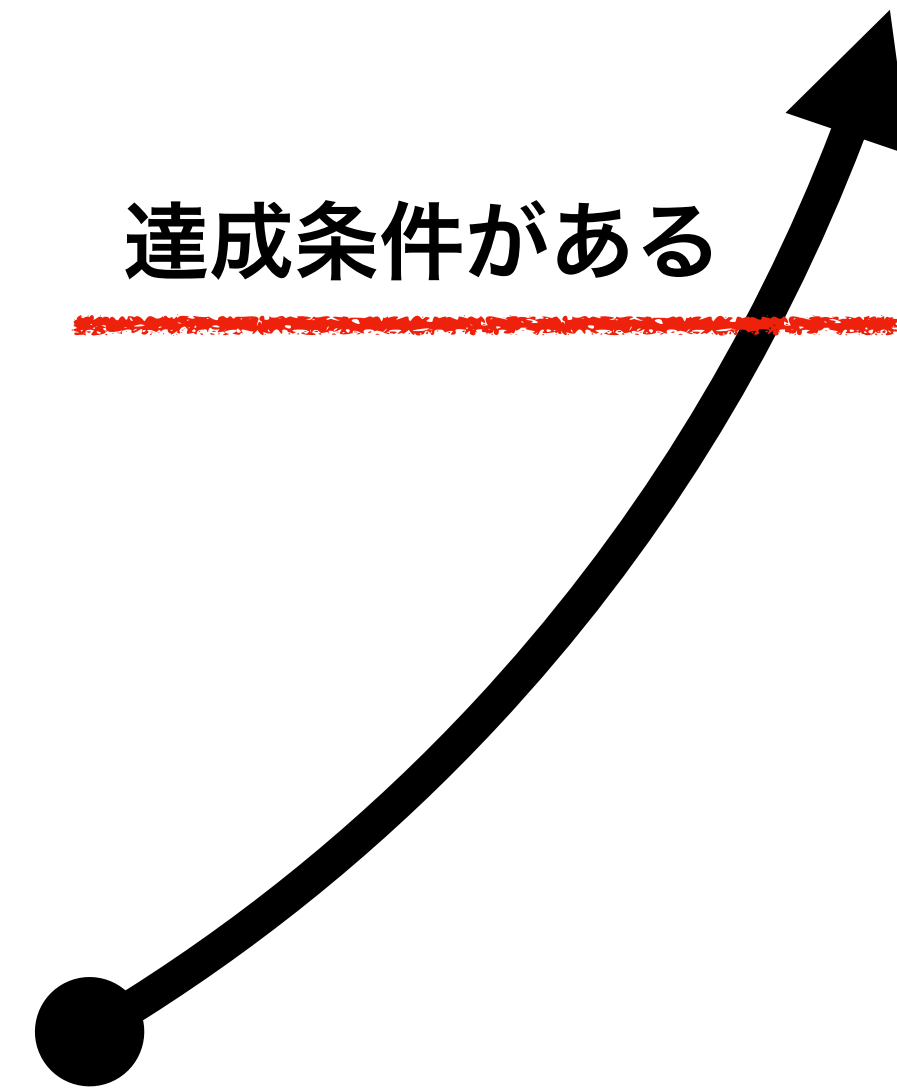
達成条件とは？



立位バランス向上
安定性向上
介助量軽減

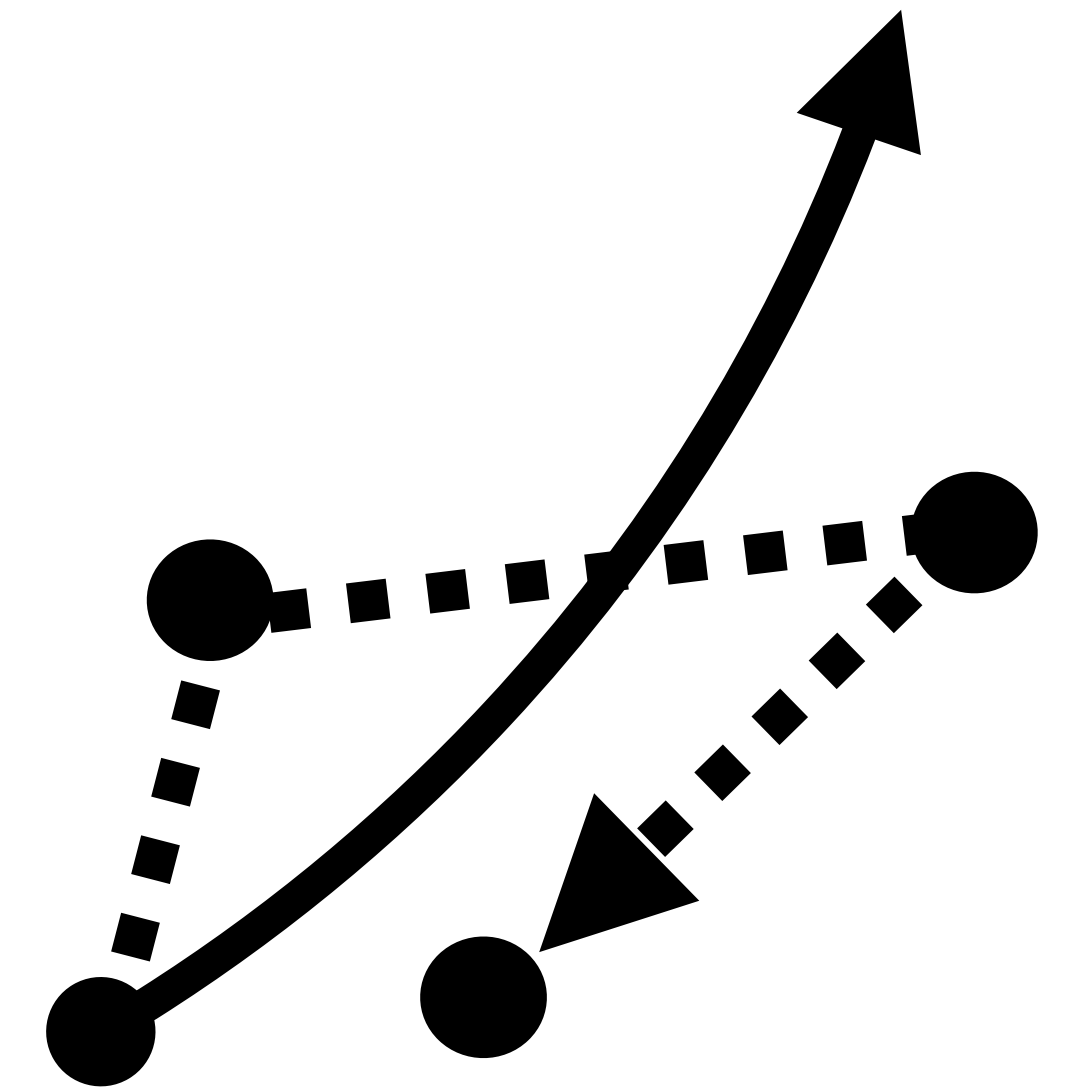
達成できる目標
達成基準のある目標

達成条件がある



麻痺側で3点つまみができる
麻痺側で鉛筆が持てる
麻痺側でA4の紙の塗り絵ができる

達成しても意味のない目標
目的や目標に繋がらない目標



自宅ENT
歩行の安定性向上
リーチ獲得

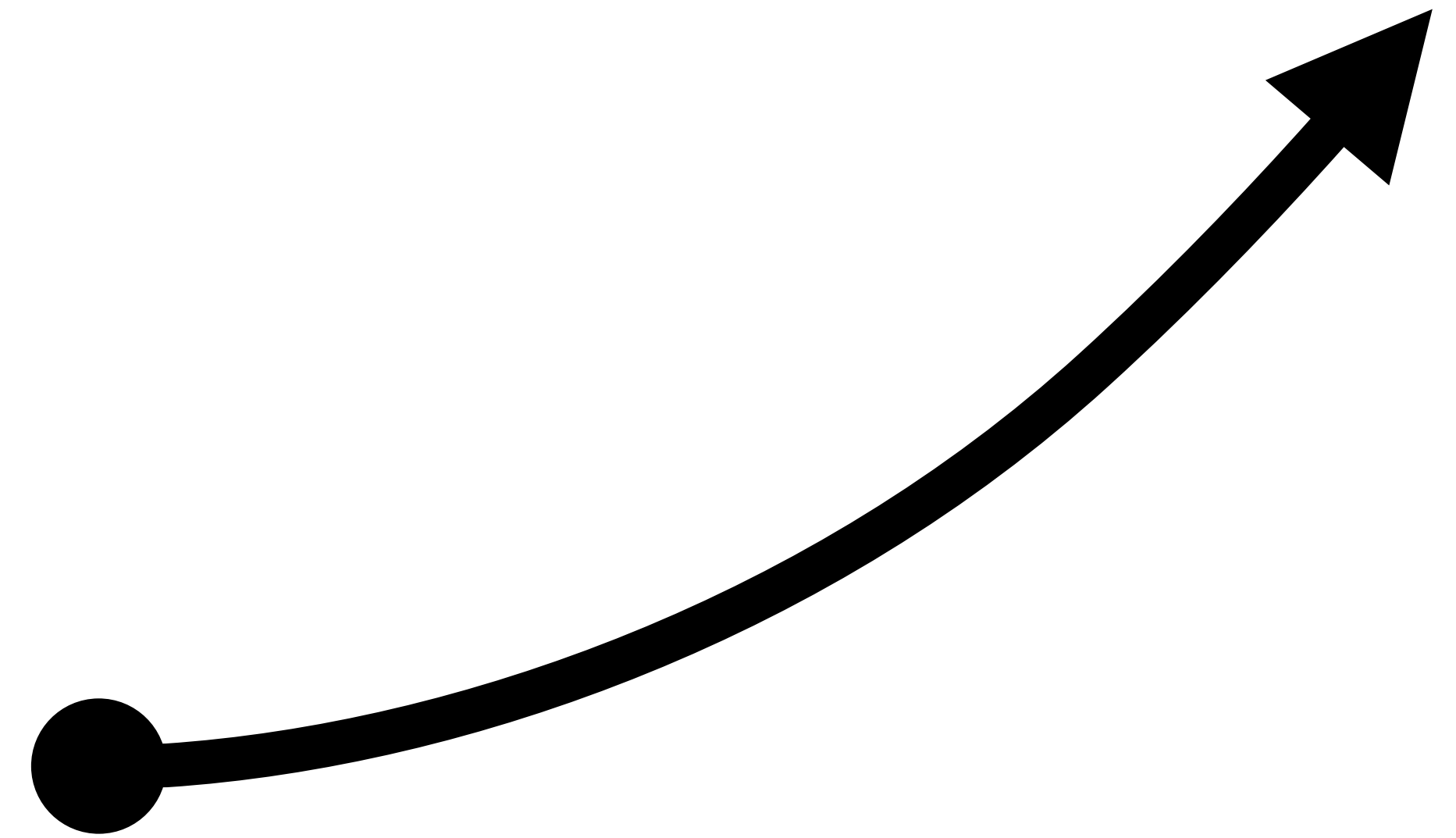
情報集取とは？

資料として利用できる情報を探し集めること。



カルテの情報を集める
ことが目的ではない！

フルリカバリー



目標設定に必要な情報を集めてこと
目標を立てるために
利用できる情報を探し集めること

行きたい場所を入力する目的設定

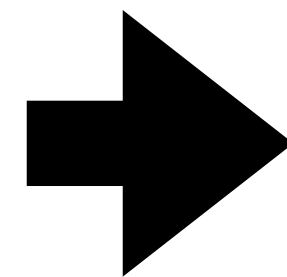
行きたい場所：ニーズではなく、デマンドである！『願望・希望』

デマンド

患者における主観的な必要性



願望・希望
心



願望や希望を知るために
必要な情報とは

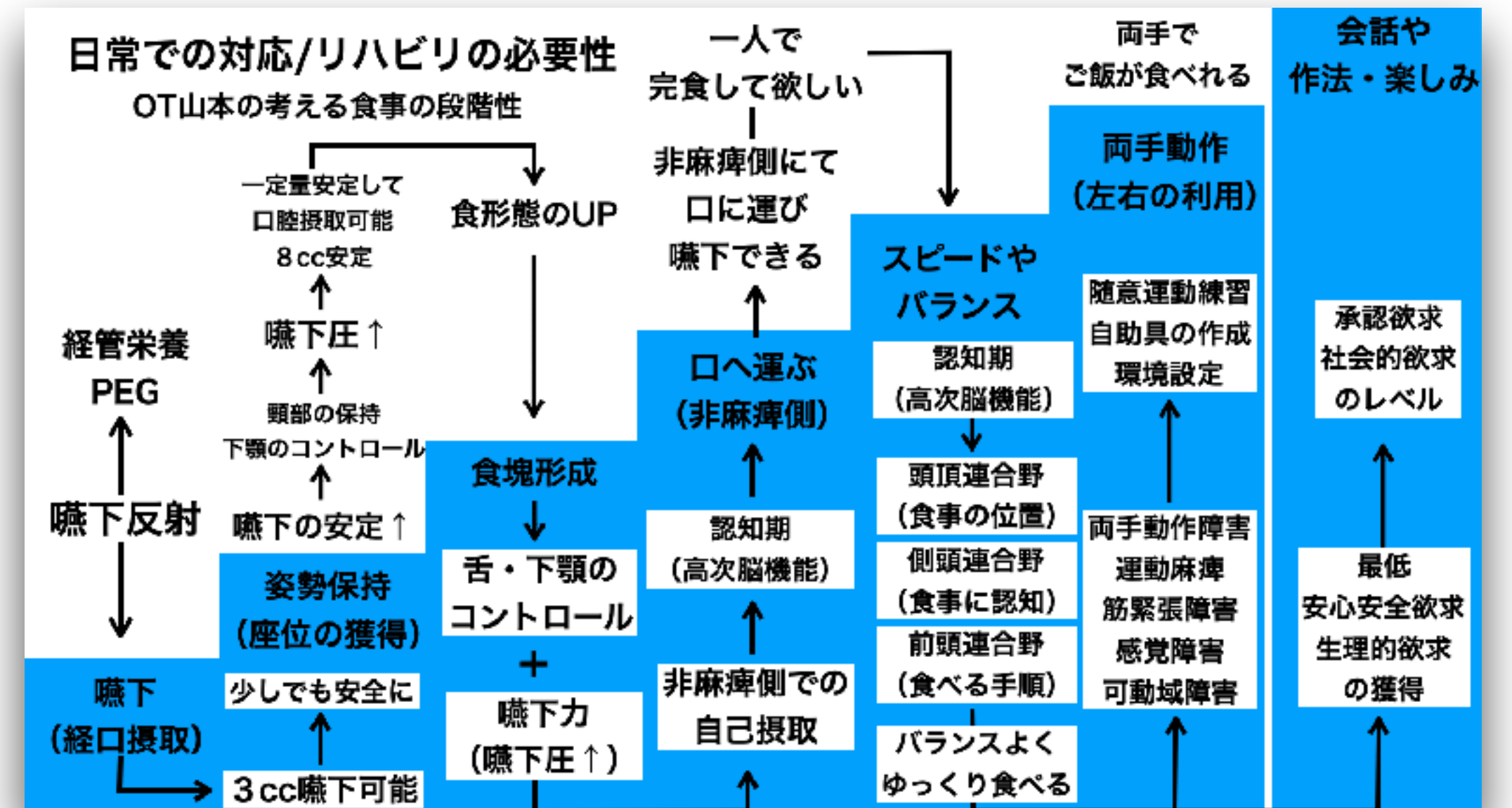
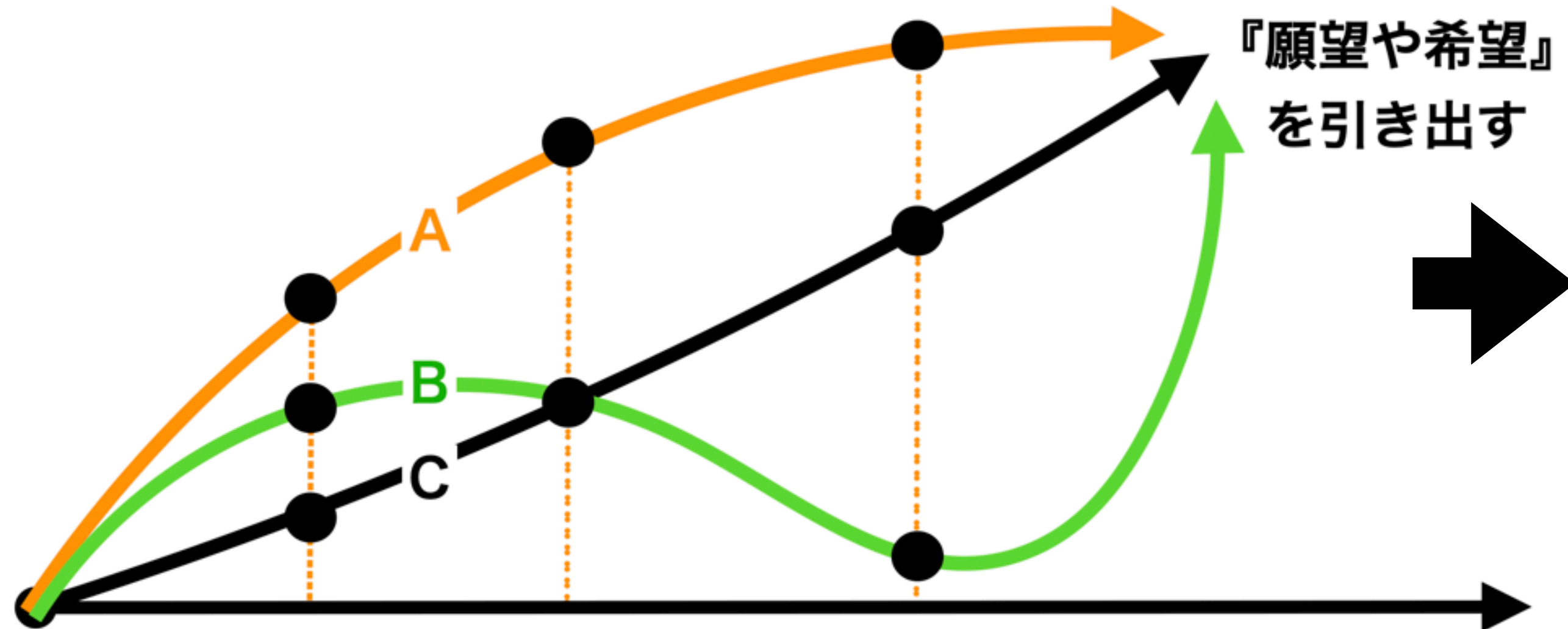
- ・ 生い立ち
- ・ 性格
- ・ 趣味
- ・ 仕事
- ・ 住んでる地域 ets

目的地までの道のり（目標）

目標：目的達成のための道標である。道は一つではない。

どの道を選びますか？

目標設定に
必要な情報とは



自分の場所と方向の理解

自分の場所=自己理解：自分に何が出来て、何が足りないのか？

できる事 (positive)

足りない事 (ネガティブ)



必要な情報とは？

できる事と足りない事 (出来ないことではない) の両方が必要である

目標設定は効果判定基準である

FBには予測（仮説）と現実の2種類が必要である。

お花屋さんがあります。

11月・12月・1月の売り上げは良いですか？悪いですか？

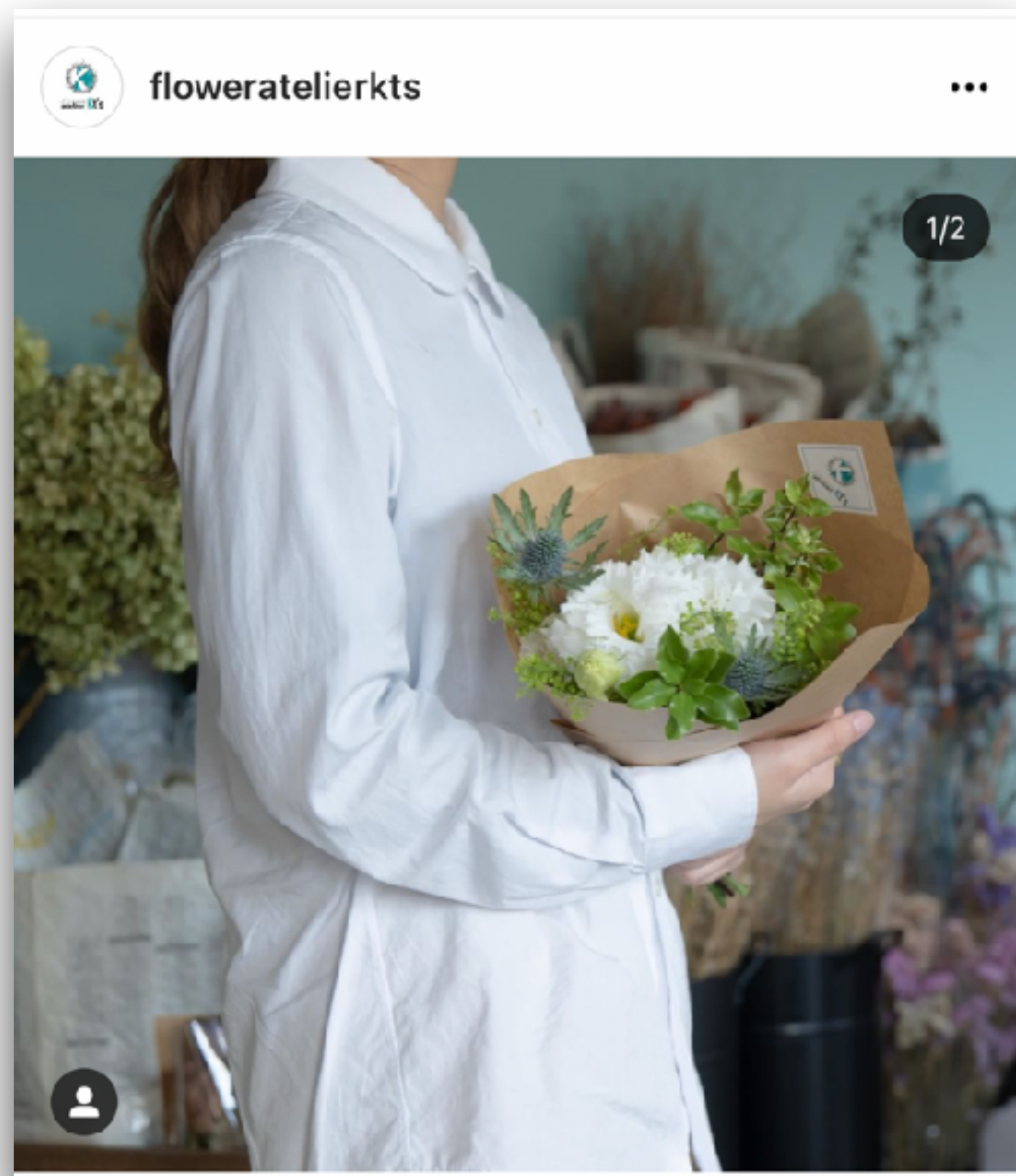
11月の売り上げが120万円でした。

12月の売り上げは150万円でした。

1月の売り上げが100万円でした。

11月・1月は通常イベントがないため売り上げ目標は100万円
12月は、忘年会・クリスマス・お正月があるため、200万円でした。

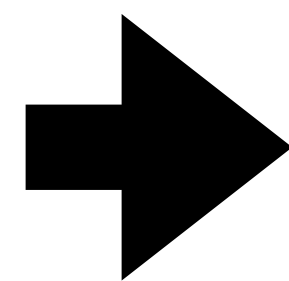
予測や仮説を立てる事で、良し悪しの気づきが変化する



目標設定は効果判定基準である

FBには予測（仮説）と現実の2種類が必要である。

効果判定のための
目標設定に必要な情報とは？



- ①過去のリハビリデータ（経験）
- ②動作レベル（FIM）
- ③機能評価
- ④達成基準

伝え方が全て：面接

面接とは、治療・援助関係の樹立、情報の入手・観察など評価の手段、
援助や相談を含んだ治療的かわり

面接の目的とは？

伝え方が全て：面接

面接とは、治療・援助関係の樹立、情報の入手・観察など評価の手段、
援助や相談を含んだ治療的かわり

面接の目的とは？

目標達成できない理由は？

目標達成である

DOに問題がある
(行動)

面接の目的は、目標達成のために行動を起こすことである

➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

学生指導の目的と 指導方法とは？

① 学生指導の目的

② バイザーの役割

③ 課題の目的と提示の方法

④ 自主的に動く学生を育てる指導方法

BSC college

知識と臨床を繋ぐ
脳外臨床大学校

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎



➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

自発的に行動する 後輩の育成方法（後輩指導）

- ① 後輩指導の目的
- ② プリセプターの役割
- ③ 課題の目的と提示の方法
- ④ 自主的に動く後輩を育てる指導方法

BSC college

知識と臨床を繋ぐ
脳外臨床大学校

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

